2025年度　通信教育実施計画

公共

指導目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ，現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

教材	教科書：「公共」（東京書籍） 学習書：「公共　学習書」 レポート・学習ノート

レポート	全6回
面接指導	標準時間数：2時間（※面接指導減免8割の学習者の必要時間数は1時間）
放送	全20回（テレビ　WEB視聴可）
到達度チェック・試験	中間到達度チェック（9月）・年度末試験（1月）

単位	2単位
評価	【①知識・技能】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェックおよび年度末試験での成果にもとづき評価します。 【②思考・判断・表現】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェックおよび年度末試験での成果にもとづき評価します。 【③主体的に学習に取り組む態度】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェック、レポート提出状況（提出期限）、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況にもとづき評価します。 上記①～③の総合評価により、年度末に5段階で評定を決定します。

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導	中間到達度チェック 年度末試験
月	回（提出期限）	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容	内容・範囲
4			1 2	**①オリエンテーション** 公共の学習方法について確認する。				
			3 4	**②社会の中の自己** 社会的な存在としての人間について、先人の思想（教科書記載）を手がかりとして理解する。	1 2	社会の中の自己 共に生きるための倫理	オリエンテーション	
5			1 2	**③共に生きるための倫理** 功利主義、義務論の考え方について理解する。	3	私たちの民主的な社会		
			3 4	**④私たちの民主的な社会** 日本国憲法の基本原理について、国民主権・基本的人権の尊重・平和主義の考え方を理解する。条文を参照しつつ、具体例とともにとらえる。	4	民主政治と政治参加①		
6	第１回 （6月10日）	社会のなかの自己 共に生きるための倫理 私たちの民主的な社会	1 2	**⑤民主政治と政治参加** 選挙制度について理解する。また、日本の選挙制度の概要・選挙をめぐる諸問題（一票の格差など）を理解する。主権者として大切なことについて、選挙に関わる具体的な事象に触れながら、考えを深める。	5	民主政治と政治参加②		
			3 4	**⑥法や規範の意義と役割** 法と社会規範の役割について理解する。民事裁判と刑事裁判の違いについて、理解をする。	6	法や規範の意義と役割		
7	第２回 （7月10日）	民主政治と政治参加 法や規範の意義と役割	1 2	**⑦⑧法と司法参加** 司法権の独立という考え方について、理解する。日本の裁判所の種類について、三審制と再審制度について理解する。違憲法令審査権とは何かとらえる。司法の課題・国民の司法参加について大切なことについて考察する。	7	市民生活と私法		
			3 4		8	国民の司法参加		
8			1 2	4月～7月の指導内容の復習				
			3 4				中間到達度チェック実施前の前半まとめ	

9	第３回 （9月25日）	市民生活と私法 国民の司法参加 現代の経済と市場 金融の働き	1 2	**⑪市場経済の機能と限界** 需要曲線と供給曲線について、均衡価格とは何かについてレポート出題範囲内で理解する。市場の失敗にはどのようなものはあるか、寡占化・独占化においてみられる事象をとらえる。	9	現代の経済と市場		
			3 4	**⑫金融のしくみと機能** 通貨とはどのようなものか、通貨制度について概観する。直接金融と間接金融の違いについて理解する。中央銀行の役割について理解する。金融政策とは何か、具体例にふれながら理解する。	10 11	市場経済における金融の働き 財政の役割と持続可能な社会保障制度		中間到達度チェック （レポート第１回～第２回）
10			1 2	**⑬財政のしくみと機能、社会保障** 財政とは何か、日本の財政制度について概観する。歳入の中心である租税について、直接税・間接税の違いを理解し、直間比率の問題について考える。財政の課題について、現在の日本の財政状況にふれ、考える。 社会保障の考え方の根拠が、日本国憲法にあることを理解する。 日本の社会保障制度の４つの柱をとらえる。日本における社会保障制度の課題について、具体例を参照し、考察する。				
			3 4	**⑭雇用と労働問題** 労働基本権と労働三法について、日本国憲法と関連させて理解する。 雇用環境の変化、現代の労働問題について、具体例にふれ、理解、考察する。	12 13	働くことの意義と職業選択 労働者の権利と雇用・労働問題		
11	第４回 （11月10日）	財政の役割と社会保障制度 職業選択 労働者の権利と雇用・労働問題	1 2	**⑮⑯国際連合の役割と課題** 国際連合の目的について、「国際連合憲章」の条文を参照し、確認する。国際連合の主要期間について概観する。特に安全保障理事会の役割と常任理事国の拒否権について理解する。国際連合の取り組みと課題について、具体的な事象に触れながら、考えを深める。	14	国際社会のルールとしくみ		
			3 4		15	国際社会と平和主義		
12	第５回 （12月20日）	国際社会のルールとしくみ 国際社会と平和主義 国際平和への課題	1 2	**⑰⑱国際平和への課題** 日本の平和主義と冷戦、冷戦後の世界と日本について理解を深める。	16	国際平和への課題	年度末試験実施前の後半まとめ	
			3 4					
1			1 2	**⑲⑳貿易と国際収支、地域主義** 自由貿易と国際分業の考え方について理解する。為替レートとは何か、外国為替市場で行われていること、為替レートを決める要因について理解する。ヨーロッパおけるEU発足までの動きとEUの現状について理解する。TPPをめぐる動きについて、具体例をふまえとらえる。	17	グローバル化する国際経済		
			3 4		18	探究活動①		年度末試験 （レポート第３回～第４回）
2	第６回 （2月20日）	グローバル化する国際経済 探究活動	1 2	**㉑㉒金融、持続可能な社会づくり** 金融の基礎について理解をする。　これまでの得た知識をもとに持続可能な社会づくりをどのようしたら構築できるかについて探究活動をおこなう。	19	探究活動②		
			3 4		20	探究活動③		
3			1 2					
			3 4					